

技術・家庭科 技術分野 1学年 年間指導・評価計画

- 教科の目標 ① 生活や社会で利用されている材料、加工、及び情報の技術についての基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付け、技術と生活や社会、環境との関わりについて理解を深める。
- ② 生活や社会の中から技術に関わる問題を見出して課題を設定し、解決策を構想し、製作図等に表現し、試作等を通じて具体化し、実践を評価・改善するなど、課題を解決する力を養う。
- ③ よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、適切かつ誠実に技術を工夫し創造しようとする実践的な態度を養う。

学期	月	単元名・学習内容	予定 時数	評価の観点			
				知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学ぶ態度	
1	4	○ガイダンス ・技術分野の学習について ・既習内容の確認	2			・3学年間の技術分野の学習に見通しを持ち、主体的に学習に取り組もうとしている。	
	5	○材料と加工の技術の原理・法則と仕組み ・身の回りの材料と加工の技術 ・木材、金属、プラスチックの特性 ・材料に適した加工方法 ・丈夫な製品を作るために ・材料と加工の技術の工夫の読み取り	21	・身近な製品に生かされている材料の特性と材料に適した加工方法について理解している。 ・木材、金属、プラスチックなどの特性を生かした利用方法について理解している。 ・加工に応じた工具や機器を理解している。 ・工具や機器を適切に選択し安全に配慮しながら製作できる技能を身に付けている。 ・身の回りの製品を丈夫にする方法を調べる活動などを通して、構造と部材を丈夫にする方法について理解している。	・材料と加工の技術に込められた工夫を読み取り、「技術の見方・考え方」に気付くことができる。	・主体的に材料と加工の技術について考えようとしている。	
	6	○材料と加工の技術による問題解決 ・問題の発見と課題の設定  ・製作品の構想、設計  ・製図  ・製作の計画  ・作業手順を考えた製作 - けがき		・問題を見出し、自分なりの課題を設定する力を身に付けている。 ・材料の選択や成形の方法などを構想し、設計を具体化する力を身に付けている。  ・製作に必要な図の描き方を理解している。  ・製作に必要な図に表すことができる技能を身に付けている。	・問題を見出し、自分なりの課題を設定する力を身に付けている。 ・材料の選択や成形の方法などを構想し、設計を具体化する力を身に付けている。  ・構想に基づいて、製作の計画を立てることができる力を身に付けている。	・主体的に材料と加工の技術について考えようとしている。  ・自分なりの新しい考え方や捉え方によって、知的財産を創造するとともに、他者のアイデアを尊重し、それらを保護・活用しようとしている。  ・製作を粘り強く取り組もうとしている。	
	7	- 切断					
	8	- 部品加工					
	9	- 組立 - 仕上					
	10	・問題解決の評価					・製作の過程や問題解決の結果を評価し、改善及び修正する力を身に付けている。
	2	○社会の発展と材料と加工の技術 ・材料と加工の技術の最適化 ・これからの材料と加工の技術	11	・材料と加工の技術の概念について理解している。	・材料と加工の技術の最適化について考えている。 ・よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、材料と加工の技術を評価し、適切な選択、管理・運用、改良、応用について考えている。	・よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、材料と加工の技術を工夫し創造しようとしている。	
	3	12	○情報の技術の原理・法則と仕組み ・情報の技術とは ・情報のデジタル化 ・情報通信ネットワークの仕組み ・安全に利用するための情報モラル ・安全に利用するための情報セキュリティ ・情報の技術の工夫の読み取り	12	・情報の表現や記録ができる仕組みを理解している。 ・情報のデジタル化の仕組みや方法、データ量の関係について理解している。 ・情報通信ネットワークの構成について理解している。 ・情報通信ネットワーク上で情報を利用する仕組みについて理解している。 ・情報の特性を理解して、情報を安全に利用することができる技能を身に付けている。 ・情報セキュリティの基本的な知識について理解している。	・情報の技術に込められた工夫を読み取り、「技術の見方・考え方」に気付くことができる。	・主体的に情報の技術について考えようとしている。 ・情報が社会に与える影響を理解して、望ましい情報社会のために取るべき態度を身に付けようとしている。 ・情報の安全を確保するために必要な判断や対応をする力を身に付けようとする。
		1	○情報の技術による問題解決 ・プログラムによる問題解決手順		・プログラムの制作と動作の確認、デバッグができる技能を身に付けている。	・情報処理の手順を具体化する力を身に付けている。	・他者と協働して、粘り強く取り組もうとしている。
		2					
	合 計			35			